



議題 1【取組②】

報道機関 各位

記者発表資料  
令和2年6月24日（水）  
問い合わせ先：  
地域保健支援課  
課長：小林 裕子  
担当：橋詰 美加  
電話：840—2208

不安を抱える妊産婦への支援を強化します

国の令和2年度第2次補正予算を受け、新型コロナウイルス感染症の流行下において、自身のみならず、胎児・新生児の健康等についても大きな不安を抱えて生活する妊産婦を支援するため、妊産婦総合対策事業を行います。

本事業は、令和2年度6月補正予算の成立をもって実施するものです。

1 事業内容

(1) 不安を抱える妊婦への分娩前のPCR検査

不安を抱えるが、無症状の妊婦が、かかりつけの産婦人科医と相談し、本人が希望する場合、分娩前のPCR検査費用を助成します。助成額は妊婦1人につき20,000円を1回を限度に助成します。

(2) 新型コロナウイルスへの感染が確認された妊産婦に対する寄り添い型支援

新型コロナウイルスに感染した妊産婦に対し、退院後、助産師や保健師等が、定期的な自宅への訪問や電話等により、不安や孤立感の解消、育児技術の提供など、寄り添った支援を実施します。

(3) オンラインによる保健指導等の実施

不安や悩みを抱える妊産婦等に対し、保健師等がタブレット端末を用いて、画面上で対話をしながら相談・支援を実施します。

2 実施時期

予算成立後、速やかに準備を開始